

助成受給団体	広田町防犯協会
実施期間	平成24年8月1日 ～ 平成24年9月30日
事業内容 平成23年3月11日の東日本大震災において広田町のコミュニティの中心である広田町公民館が津波に流され、防犯協会及び防犯隊の書類やパソコンデータのほとんどが流失しました。 震災直後より、防犯協会並びに防犯隊の活動再開に向け、隊員相互に努力して来ましたが、失われたパソコンやデータの復活を考えたときに、どうしてもPCとプリンターが必要でした。 今回の団体基盤整備事業でPCとプリンターを購入しまして、防犯隊総会資料の作成及び会計報告や隊員情報、方担当設置に係る書類の作成、会報の作成、防犯パトロールの実施指示文書等において、データ作成、書類及び文書の作成が円滑にできました。今後も同様に使用致します。	
今後の課題 震災で防犯隊員の何人かが他県、他市町村に移住。または、職を失い出稼ぎを余儀なくさせられ、活動できる隊員の減少が懸念されるところです。 防犯隊員の募集は、会報や公民館関係会議等で町民にお願いしているところですが、年齢適期の地元男性諸氏は消防団に在籍しており、防犯隊まで手が回らないのが実情です。 今後は、防犯隊員確保の為、消防団退団後は防犯隊に勧誘できる旨のルール作りをしながら隊員の増員を図る。	

